

17型アタッチメントタッチパネル 取扱説明書

箱の中身の確認



※MS(R)、Windows(R)は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国での登録商標です。本書に記載されているパソコンの機種名等は各社の商標または登録商標です。

VCCIに基づく表示

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると電波障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをして下さい。

取扱い上のご注意

■本製品を正しく安全に使用するため

・本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。
必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

・本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

警告 ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または重症を負う危険性がある項目です。

●本製品はガラス製品です。万一割れた場合は直ちに使用を中止してください。また、破片などで手を切らないよう十分にご注意ください。



●分解/改造しないでください。
故障、火災、感電の原因となります。分解/改造を行った場合、弊社では一切のサポートをお受けいたしかねます。



●濡れた手や先の固い物での操作は行わないでください。



■注意：その他こんなことにも注意してください。

○本取扱説明書で指定する以外の方法で使用しないでください。

○本製品を落とさない、ぶつけるなどの強い衝撃を与えないでください。

○次のような場所での保管、使用はしないでください。

- ・直射日光の当たる場所
- ・温度差の激しい場所（結露する場所）
- ・高温になる場所（暖房機器の近くなど）
- ・衝撃や振動の加わる場所
- ・ホコリの多い場所
- ・湿気の多い場所、水などの液体がかかる場所

ハードウェア仕様

機種名	・ LTP-17U / LTP-17UBK
対応ディスプレイ	・ 液晶17型
対応解像度	・ XGA、VGA、SVGA、SXGA
インターフェース	・ USB 1.1
コネクタ形状	・ USBシリーズA
環境条件:動作時 温度	・ 10°Cから35°C
相対湿度	・ 20%から80% (※1)
保管時 温度	・ -10°Cから40°C
湿度	・ 20%から80% (※1)
入力電圧	・ DC 5V ±10% (※2)
消費電力(定格)	・ 0.15W
外形寸法 (※3)	・ 372X312X5.2 (mm)
質量	・ 770g(本体のみ)

※1 ただし結露なきこと

※2 USBバスパワー

※3 幅 × 高さ × 奥行き 突起部は除く

製品のご紹介

■製品の特徴

○本製品は17型液晶ディスプレイに取り付け、液晶ディスプレイをタッチパネル型モニターとして使用するためのアタッチメントタッチパネルです。

○本パネルを17型液晶ディスプレイに取り付け、パソコンのUSBポートに接続すると、パネルを直接タッチペンや指でタッチするだけで、マウスと同様に画面上の操作が行えるようになります。

ご注意

※17型以外の液晶ディスプレイには対応しておりません。また、17型であっても、一部特殊な形状のディスプレイには取り付けられない場合があります。

※本製品はマルチディスプレイ/デュアルディスプレイには対応しておりません。

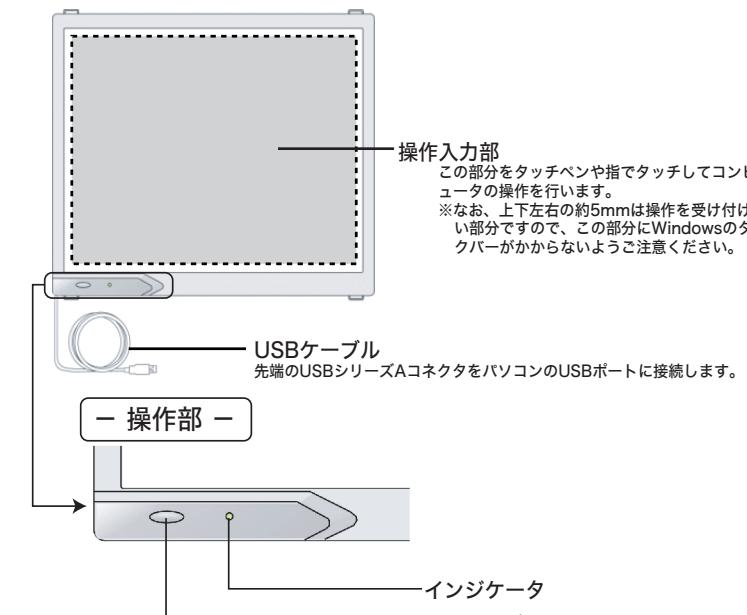
※指やタッチペンによる操作では、マウスの右クリックに該当する操作は行えません。

■対応OS

本製品は以下のOS環境にて使用が可能です。

Windows XP HomeEdition / Professional
Windows Me、Windows 98 (Second Edition 含む)
Windows 2000

各部の名称と機能



インジケータ

点灯・点滅・消灯状態により、現在のモードを示します。

点灯： 通常動作モード

PC電源投入直後、タッチ入力中、タッチ入力後、それぞれ約3秒間点灯します。

消灯： 待ち受けモード

約3秒以上、入力がない状態が続くと待ち受けモードへ移行します。

このモードでは消費電力を抑え、タッチ入力を待ちます。

タッチ入力を感知すると、いったんマウスカーソルが原点（画面右隅）移動し、通常動作モードへ移行します。

点滅： 設定モード

カーソルの位置合わせ中。設定が終わると通常動作モードへ移行します。

リセットボタン

リセットボタンを押すと、マウスカーソルは画面右隅（座標原点）へ移動します。

設定手順

設定は、ここで説明する手順通りに行ってください。順序が異なると正しく設定できない場合があります。

1. マウスのプロパティ設定

ご注意！
本アタッチメントパネルは、Windows標準マウスドライバにより動作します。

アタッチメントパネル本体をパソコンへ接続する前に、必ず以下の手順で「マウスのプロパティ」を設定してください。

※設定が異なっていると正しく動作しません。

マウスのプロパティの起動方法

Windows XPの場合
「スタート」→「コントロールパネル」（クラシック表示に切り替える）→「マウス」

Windows Me、98、2000の場合
「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」→「マウス」

※説明に使用する画面は、ご使用の機種により若干異なる場合があります。

Windows XPの場合

- ①ポインタオプションタブをクリックしてください。
- ②速度を中央にあわせます。
※中央位置に設定できない場合は、中央から見て、やや「遅く」の側にくるように設定してください。
- ③「ポインタの精度を高める」「動作」「表示」の全てのチェックが外されている（チェックされていない）状態であることを確認。
※チェックされている場合はチェックを外してください。

Windows 2000の場合

- ①動作タブをクリックしてください。
- ②速度を中央にあわせます。
※中央位置に設定できない場合は、中央から見て、やや「遅く」の側にくるように設定してください。
- ③加速を「なし」に設定
- ④このチェックが外されていることを確認。
※チェックされている場合は、チェックを外してください。

Windows Meの場合

- ①ポインタオプションタブをクリックしてください。
- ②ポインタの速度を中央にあわせます。
※中央位置に設定できない場合は、中央から見て、やや「遅く」の側にくるように設定してください。
- ③「動作」「表示」の全てのチェックが外されている状態であることを確認。
※チェックされている場合はチェックを外してください。
- ④詳細設定ボタンをクリックすると左のダイアログボックスが表示されるので、「ポインタの加速度」のチェックが外されている状態であることを確認し、「OK」ボタンをクリックしてください。
※チェックされている場合はチェックを外してください。

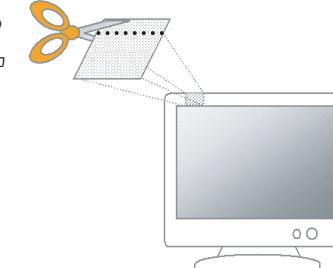
Windows 98/98SEの場合

- ①動作タブをクリックしてください。
- ②ポインタの速度を最も左側（「遅く」側）にあわせます。
- ③「ポインタの軌跡」のチェックが外されている状態であることを確認。
※チェックされている場合はチェックを外してください。

2. 液晶ディスプレイへの取り付け

2-1 面ファスナーのカット

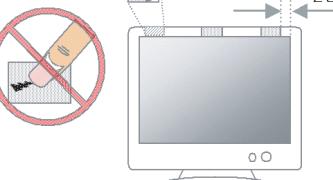
付属の面ファスナーをお使いのディスプレイの額縁幅に合わせてカットしてください。
※額縁幅が25mm以上の場合は面ファスナーをカットする必要はありません。



2-2 面ファスナーの貼り付け

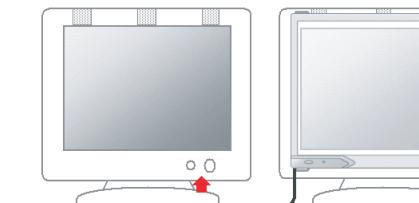
面ファスナーの裏面の紙をはがし液晶ディスプレイ上部の額縁3箇所に貼り付けます。
表示画面の端から約2センチほど離して左右に2箇所貼り付け、その中间の位置に残りの1枚を貼り付けます。

※貼り付け面は、あらかじめ乾いた布で乾拭きし、ごみなどが付着していないようにしてください。
※面ファスナーの表面は指の腹で押さえるように貼り付けてください。
※面ファスナー表面は爪などでこすると、表面の突起がつぶれてしまい、本体が取り付けられなくなる恐れがあります。



2-3 スペーサーの貼り付け

アタッチメントパネルを取り付ける部分に液晶ディスプレイの操作ボタンがある場合は、付属のスペーサーをアタッチメントパネル裏面に3箇所あらかじめ貼り付けておき、操作ボタンとパネルが当たらないようにしておいてください。
※貼り付け位置はアタッチメントパネル本体やスペーサーが液晶ディスプレイの操作ボタンを押しまわらない位置へ、スペーサー同士の間隔を離して貼り付けてください。



2-4 ストラップベルトの取り付け

付属のストラップベルトをアタッチメントパネルの金具に正面から通します。
金具は上下左右に4箇所あります、ストラップベルトは右側上下/左側上下の組み合わせでねじれないように注意して通してください。また、この時点ではストラップベルトを通さないでください。



2-5 本体取り付け

アタッチメントパネル本体の操作入力部と液晶ディスプレイの表示面が合うように、液晶ディスプレイの額縁に貼り付けた面ファスナーにアタッチメントパネル本体裏側の面ファスナーをあわせて仮止めします。
ストラップベルトはアタッチメントパネルと液晶ディスプレイの間にはさまないよう背面に回し、アジャストリングが、液晶ディスプレイの背面上部にくるように調節します。



2-6 ストラップベルト調整

アタッチメントパネルと液晶ディスプレイの表示面がずれていないことを確認し、ストラップベルトをアジャストリングに通し、ストラップベルトの端を下へ引っ張りベルトを締め付けます。
※あまり力を入れすぎるとロックが外れますので、適度な力で締め付けてください。



2-7 完了

アタッチメントパネルに傾きがないこと、ベルトに緩みがないことを確認したら、アタッチメントパネルの取り付けは完了です。次にパソコンと接続し、操作入力部の調整を行います。裏面へお進みください。

3. パソコンへの接続

3-1
アタッチメントパネルのUSBケーブルをパソコンのUSBポートへ接続してください。
本製品はパソコン側から以下のように認識されます。

OS	認識のされ方
Windows XP Windows Me Windows 2000	自動的に認識され、最適なドライバがインストールされます。 ⇒3-7へお進みください。
Windows 98 Windows 98 Second Edition	必要なドライバのインストールを行います。 ⇒3-2へお進みください。

※まれに、他社製のマウスドライバなどがインストールされていると動作しない場合があります。このような場合は他社製のマウスドライバをアンインストールしてから再度接続してみてください。

3-2
Windows 98/98 SEの場合、アタッチメントパネルと接続すると、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動します。「次へ」ボタンをクリックしてください。



「次へ」をクリック

3-3
右の画面が表示されます。「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」を選択して「次へ」ボタンをクリックしてください。

1. 「使用中のデバイスに最適な…」を選択



2. 「次へ」をクリック

3-4
右の画面が表示されます。全てのチェックボックスにチェックが入っていないことを確認して、「次へ」ボタンをクリックしてください。

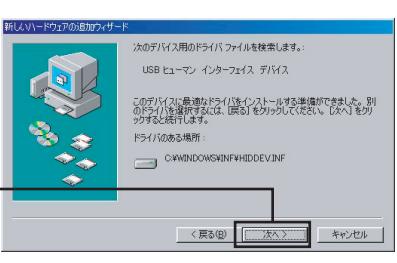
1. チェックが入っていないことを確認



2. 「次へ」をクリック

3-5
右の画面が表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。

「次へ」をクリック



3-6
必要なドライバのインストールが行われ、終了すると右の画面が表示されます。「完了」ボタンをクリックしてください。

「完了」をクリック



3-7
ドライバがインストールされたら、タッチペンで画面にタッチしてみてください。

タッチした位置にマウスカーソルが表示された場合
⇒これまでアタッチメントパネルが使用可能となりました。この後は「操作方法」をご参考ください。

タッチした位置にマウスカーソルが表示されない場合
⇒アタッチメントパネルの座標位置と液晶ディスプレイ内の座標位置をあわせる必要があります。「4.位置補正」へお進みください。

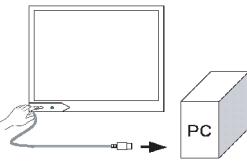
4. 位置補正

アタッチメントパネルにタッチした位置と、マウスカーソルの位置が異なる場合、以下の手順で位置補正を行うことができます。

※設定は他のアプリケーションを起動していない状態で行ってください。
※アタッチメントパネルはディスプレイ解像度640×480/800×600/1024×768/1280×1024に対応しています。
※ディスプレイ解像度を変更した場合は、再び位置補正をやり直す必要があります（工場出荷時は解像度1280×1024に設定されています）。

手順

4-1 いったんアタッチメントパネルのUSBケーブルをパソコンから取り外し、リセットボタンを押しながら再度パソコンのUSBポートに接続。



※インジケーターが点滅したらボタンを離します。

4-2 リセットボタンを押してマウスカーソルを画面中央に表示させる。

リセットボタンを押すたびにカーソルの位置が右下方向へ4段階に分けて移動しますので画面中央の位置に合うようにリセットボタンを押してください。

4-3 パネルにタッチする。

カーソルが画面中央に表示されたら、パネルの任意の箇所をタッチします。

数秒後、カーソルが画面左上に移動します。

※間違って異なる位置をタッチしてしまった場合は、正しく位置を補正できません。いったんUSBケーブルをパソコンから取り外し、再度4-1からやり直してください。

4-4 再びパネルにタッチする。

画面左上に移動したカーソルの矢印の先端を付属のタッチペンで正確にタッチします。

数秒後、カーソルが画面右下に移動します。

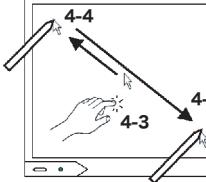
※間違って異なる位置をタッチしてしまった場合は、正しく位置を補正できません。いったんUSBケーブルをパソコンから取り外し、再度4-1からやり直してください。

4-5 最後にもう一度パネルにタッチする。

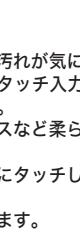
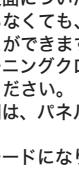
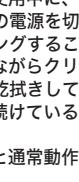
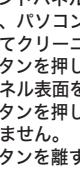
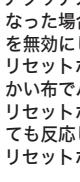
画面右下に移動したカーソルの矢印の先端をタッチペンで正確にタッチします。

数秒後とカーソルが画面上から消え、インジケーターが消灯します。これで位置補正是完了です。

4-2



4-4

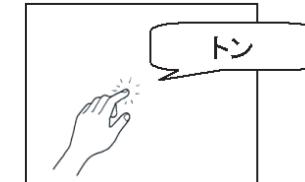


※ここで設定した補正位置は、ディスプレイの解像度と共にアタッチメントパネル内部のメモリに記録されますので、次回パソコンを起動したときに再度設定しなおす必要はありません（ただし、タッチ位置とカーソルがずれている場合は再度行ってください）。

操作方法

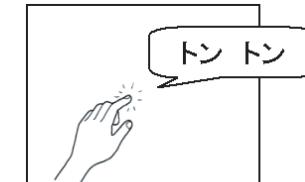
アタッチメントパネルは、クリック、ダブルクリック、ドラッグの動作をサポートしています。これらの操作は指で直接行っても、付属のタッチペンを使用しても構いません。

クリック



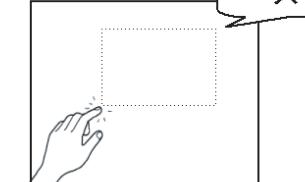
※タッチしたまま動かすとドラッグになります。
他の場所をクリックする場合は、いったんパネルから指を離してタッチしてください。

ダブルクリック



※1回目と2回目のタッチ位置が大きくずれるとダブルクリックになります。

ドラッグ



※押さえる力が弱すぎると、ドラッグが途中で解除される場合があります。

補足事項

1. マウスとの併用について

アタッチメントパネルとマウスの併用は推奨しておりませんが、マウスを併用する場合、下記の制約事項をご理解のうえお使いください。

◎アタッチメントパネルを取り付けた状態でのマウスの使用
⇒問題なく使用できます。

◎マウスを使用した直後のタッチ操作
アタッチメントパネルのインジケーターが消灯状態

⇒問題なく使用できます。

アタッチメントパネルのインジケーターが点灯状態

⇒タッチ位置とカーソル位置がずれる場合があります。インジケーターが消灯するまで待ってタッチするか、いったんリセットボタンを押してからタッチしてください。

◎その他
USBマウスは未対応となります。

2. お手入れについて

アタッチメントパネルは、クリーニングクロスなどやわらかい布で乾拭きしてください。
動作中にパネル表面を拭くときは「クリーニングモード」で行ってください。

汚れがひどい時は、やわらかい布に市販のOAクリーナー等を含ませて拭いた後に、柔らかい布で乾拭きしてください。

パネル面へ直接クリーナー等を噴霧しないでください。

オンラインユーザー登録について

弊社Webサイトより、ユーザー登録いただくことをお薦めします。

L-site <http://www.logitec.co.jp/>

登録いただいたお客様を対象に、ご希望に応じて弊社発行のメールマガジン、弊社オンラインショップからの会員限定サービスをご案内させていただきます。また、登録いただいた製品に関連する重要な発表があった場合、ご連絡させていただくことがあります。